

仕様一覧

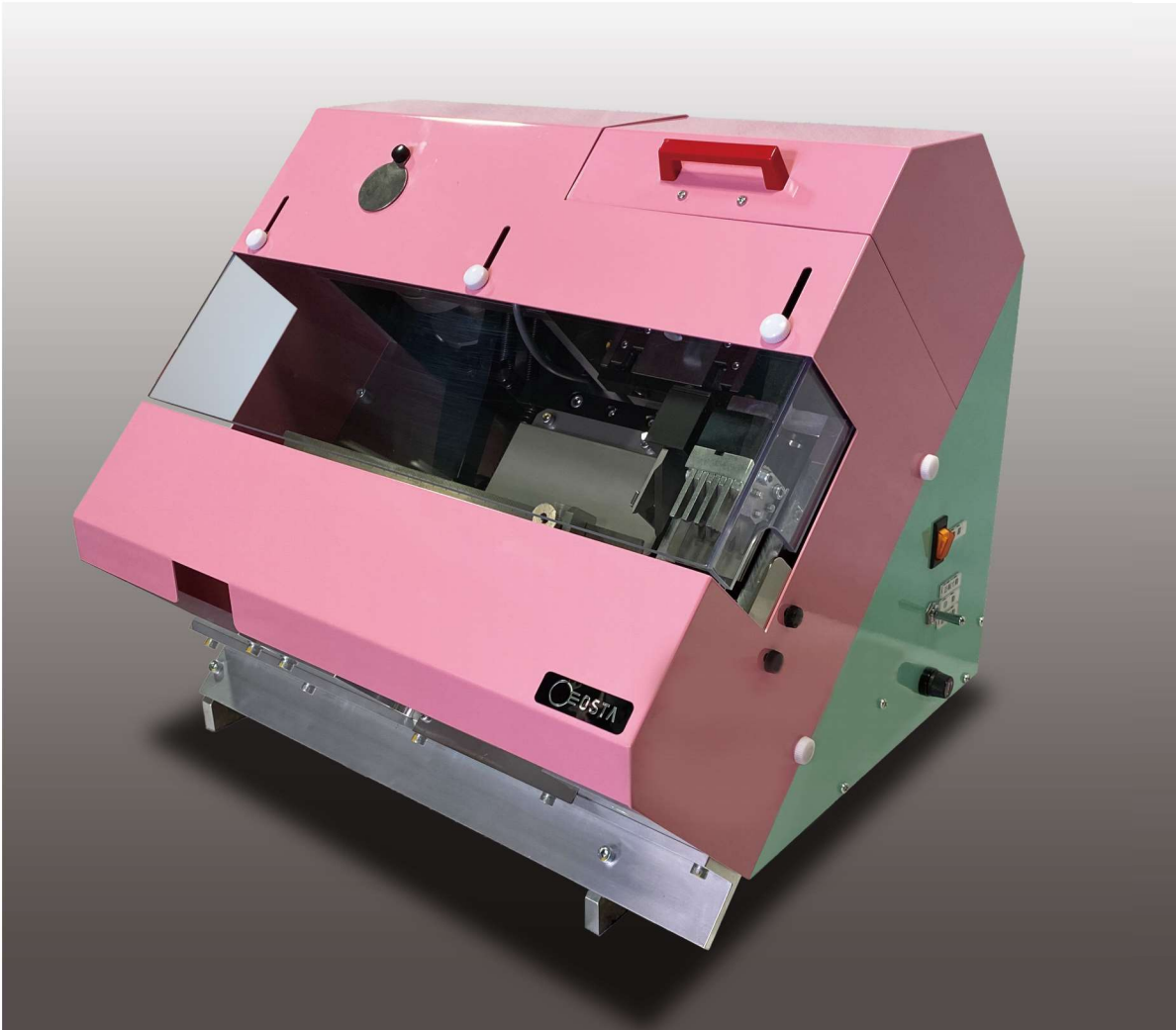
	KIND2-R7E
電源	単相 100V 7A
適用電線	外径φ2～φ20(VCT・IV・多芯シールドなど丸形ケーブル)
最大剥離負荷能力	IV38sq：WL・MLFC系 60sq
逃がし量	0～4mm(メカ式調整)
剥き刃・電線押え調整	マイクロメータヘッドによる
1 サイクル時間	2.4 秒(50Hz)
ストローク長さ	60mm
皮剥き長さ	250mm 迄のスケール付(250mm 以上の挿入可能)
重量	約 40kg
機械寸法	幅 420mm × 高 375mm × 奥行 360mm
刃型	X(クロス)刃付属・VS 刃・専用刃取付可能

半自動端末剥離機

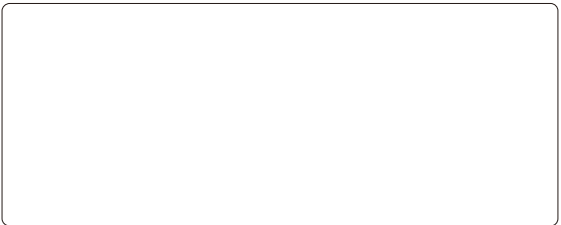
クラブカッタ

WIRE SKIN MACHINE

KIND2-R7E



大川三基株式会社
<http://www.okawasanki.co.jp>
<http://www.osta.info/>
〒144-0045 東京都大田区南六郷 1 - 20 - 8
Tel : 03-3735-7131 Fax : 03-3735-2161



2024 年 9 月

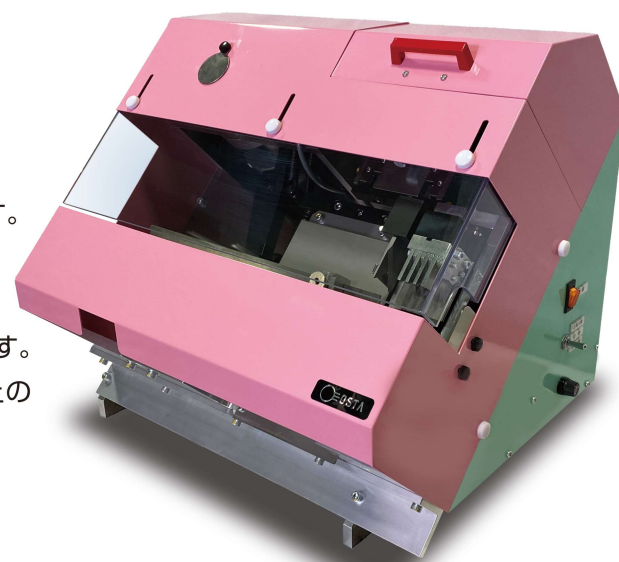


OKAWA SANKI INDUSTRIAL CO.,LTD.

45度傾斜デザインと電動カム機構でどこでも快適作業 X（クロス）刃の多機能性と 擦り傷防止“逃がし量調整機構”の安心感

【特徴】

- 45度傾斜によるデザインは、作業性を大幅に向上させます。
- 電動カム機構により、設置場所を選ばずに使用できます。
- **付属するX（クロス）刃**は、幅広い線種の皮剥きが可能です。
- 剥き刃は、X（クロス）刃の他にVS刃や専用刃も使用できます。
- 剥き刃の交換は、1本のネジを緩めるだけで簡単に行えます。
- 逃がし機構により、ストローク時の擦り傷を防止できます。
- 剥き刃の調整は、マイクロメータヘッドで数値を調整できます。
- 皮剥き寸法は、250mmまでの目盛板があり、250mm以上の皮剥きも可能です。
- 手動モードでは、正逆転の寸動操作が可能です。



【剥き刃の種類】

皮剥き刃には「X（クロス）刃」と「VS刃」の2種類があります。

① X（クロス）刃：

当社が開発した特殊なV形状の刃物です。

X（クロス）刃は2枚の刃が互い違いに擦り合い、対辺のテーパ面が同じになります。

これにより、電線の皮剥きをする際にテーパの影響を受けません。

その結果、芯線に傷がつきにくく、剥き口が直角になります。

※X（クロス）刃は付属しています

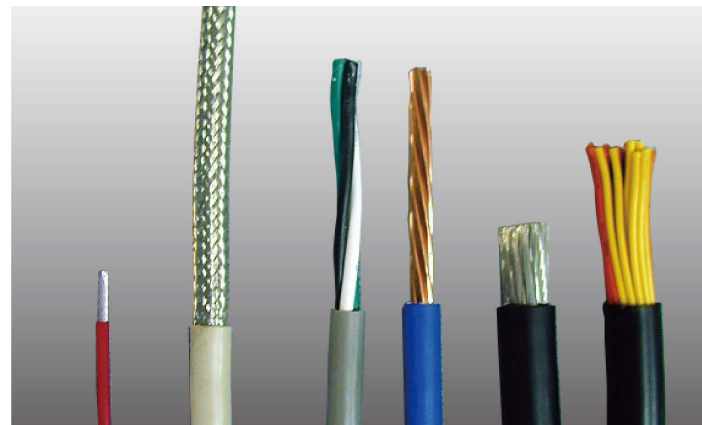
② VS刃：

V形状の刃物ですが、刃の底がR形状になっています。

Rのサイズによって名前が変わります。

例えば、「V10S」は刃の底のRが5mmで、内径10mmの電線に適しています。

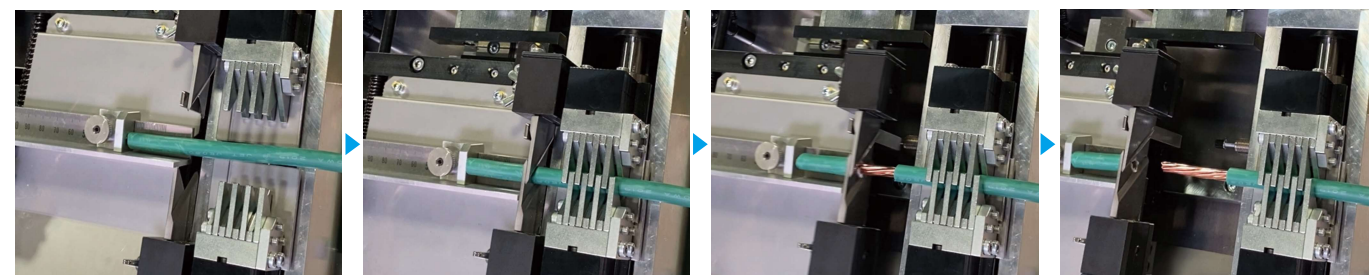
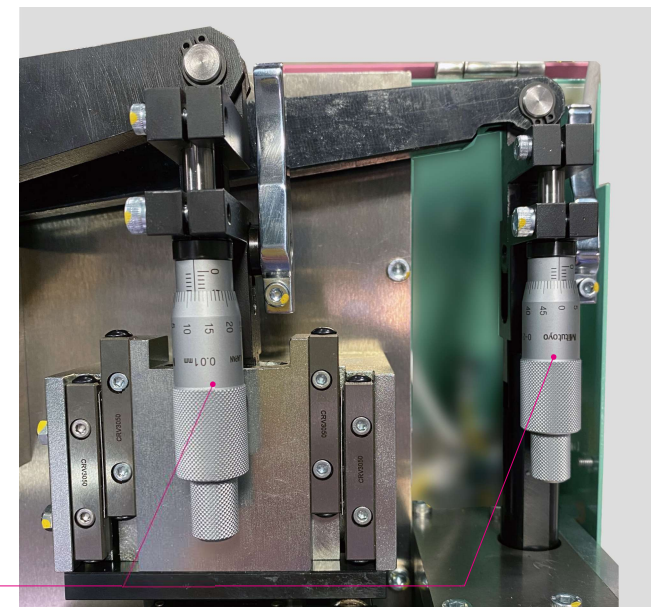
※サイズはV2SからV15Sまであります



剥き刃と電線押えの調整

- ① ダイヤルを調整して、電線を押さえる圧力と剥き刃の下死点の位置を調整します。
- ② その後、剥離寸法を調整し、設定を完了させます。
- ③ 設定が完了したら、電線を挿入し、フットスイッチを使用して作業を行います。

マイクロメータヘッド



逃がし量の調整

逃がし量調整機構とは、剥き刃が下死点まで閉じた後に少し開く仕組みです。この機能は、ストローク中に芯線を傷つけないようにするためのもので、逃がし量は0～3mmの範囲で調整可能です。



電線の太さに合わせた設定方法

電線の押さえや剥き刃の調整は、電線の外径と内径に基づいて設定されます。下記のグラフは、電線押さえ（クランプ）とX刃の設定値を示しています（図1）。このグラフを基準に調整が可能です。VS刃のグラフも同様にあります（図2）。

また、異形の電線に対しては、その電線に合わせた専用の刃もご用意しております。

図1：X刃・電線押さえクランプ量設定早見表

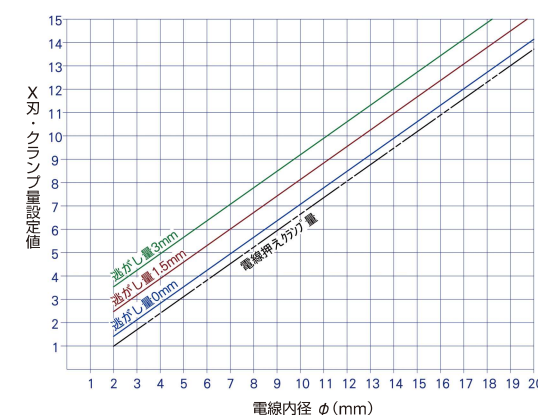
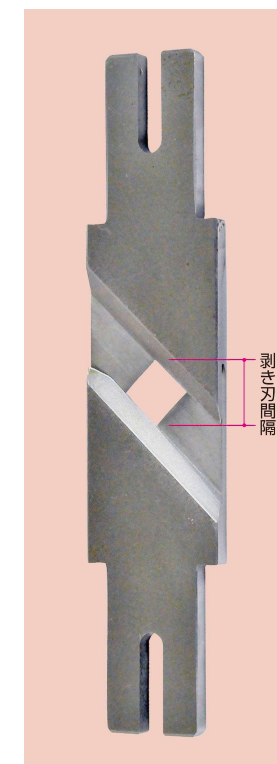
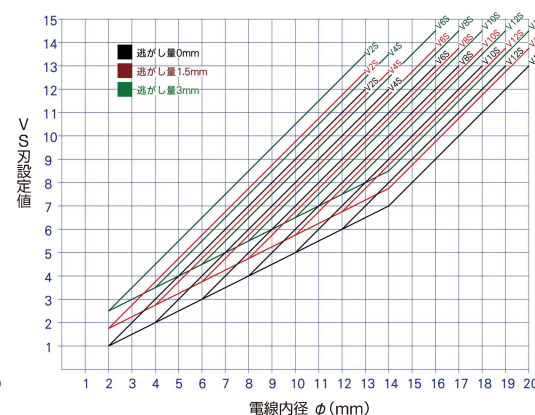


図2：VS刃設定早見表



X（クロス）刃 特許第3511017
特許第4171738